

2012福山ばら祭 親善交流の主な行事

5/18	エフエムふくやま出演	08:16	エフエムふくやま
	福山市長表敬訪問	09:30	福山市役所
	中学校歓迎交歓会	13:30	福山市立城南中学校
19	オープニングセレモニー	10:00	緑町公園・屋外ステージ
	歓迎交流会・セミナー	18:30	延広町・サンマルコ
20	船町商店街交流会	10:30	本通船町商店街
	ローズパレード	12:30	南町・妙法寺前～

歓迎交流会・セミナー

5月19日(土) 18:30～ 延広町・宮通り **サンマルコ 3F**

- 会 費：5,000円
 - テーマ：ブルガリアの歴史とヨーグルト食文化
 - 講 師：マリア・ヨトヴァさん(ヨーグルト研究家)
- ☎お問い合わせ：090-8242-2655

マリア・ヨトヴァさん 国立民族学博物館外来研究員
ブルガリアのヴェリコ・タルノヴォ大学言語学部を卒業後、日本の埼玉大学に日本語・日本文化研究生として1年間留学。帰国後、ソフィア芸術高等学校での英語・日本語教育や、日本国際協力機構(JICA)のカザンラク地域活性化プロジェクトに携わった後、日本とブルガリアの組織文化やヨーグルト食文化をめぐる比較研究を始める。ブルガリアのソフィア技術大学大学院修士課程修了(経営学修士)、日本の総合研究大学院大学博士後期課程修了(博士<文学>)。2011年10月より国立民族学博物館外来研究員(ヨーグルト研究家)。

大相撲・琴欧洲関の故郷 ベルコタルノヴァ市の両親に 激励の肖像画を贈呈



沼隈町在住の画家・岡本伊立(いりゅう)さん(福山ブルガリア協会会員)の作品(琴欧洲関の肖像画)を託され、6月にベルコタルノヴァ市に在住する琴欧洲関のご両親に贈呈しました。



岡本伊立さん(左)のアトリエで

※詳しくは協会HPをご覧ください。 [福山ブルガリア](#) [検索](#)



●'11バラの女王
シモナ・ペテコヴァさん

1992年7月29日生。
学歴：「聖キリル・メトディ」高校(カザンラク市)スペイン語専攻 卒業。現在は大学生(法律専攻)
趣味・特技：スポーツ。現在、ジム通いとランニングを行っている。ボクシングと陸上競技の経験もあり。エッセーや詩を書くことも好き。勉学に励むことへの努力は怠らない。(これは趣味というよりは義務という意識が強い)。多くの時間を勉学

に割いている。
日本に対する印象・想い：日本を訪問する前、いつも日本と高い技術力を関連づけてきた。(訪日で)最も驚かされたのは、この高い技術力と美しい圧倒される自然の共存。また、日本がモダンなビジョンを持っている一方、自身の文化の各要素を重視し伝承してきたという事実強く印象づけられた。
バラの女王コンテストの応募の動機：人々が自分をどのように評価するのかを知りたいという好奇心によるもの。その結果として、自分に自信を持つことができた。目標は、学業にて成功を収め、またそれを成功裏に実践に移すこと。また同時に重要なことは、世界中を旅行し、自身の感性を豊かにする機会をもつこと。
現在積極的に各種チャリティーイベントに参加しているが、今後も継続してこれらの事業に関わりたい。
語学：英語・スペイン語。今回の訪日後、日本語も勉強できればと考えている。
福山市民の皆様にアピール：福山市の皆様にお会いできることは大変うれしい。

NPO法人
福山ブルガリア協会
FUKUYAMA BULGARIA ASSOCIATION
事務局：〒720-0803 福山市花園町2丁目6-5
TEL050-8029-3006・FAX084-931-0293
発行日：2012年5月1日

<http://www.fba.rgr.jp>

ブルガリア

BULGARIA България

No.14

ボリソフ首相が来日 福山名産「ミニ琴」を贈呈



ブルガリアのボイコ・ボリソフ首相(中央)が昨年1月22日、政府の招きでラジドフ文化大臣らとともに来日。佐々木会長からボリソフ首相に福山名産の「ミニ琴」を贈呈しました。

「福山ばら祭」にバラの女王ら

5月の「2011福山ばら祭」にトドロフ駐日大使ご夫妻を始め、「10バラの女王 ミレナ・ジェリヤスコヴァさん、'11日本語弁論大会優勝者 マリア・パウレンスカさんらが参加しました。



オープンカーでローズパレードに参加



エフエムふくやまに生出演



本通船町商店街の交流会に参加



歓迎交流会で記念撮影



オープニングセレモニーに出席の後、会場内で、子ども達と握手を交わすトドロフ大使



福山市長を表敬訪問



親善交流会に参加した駅家中学校で記念植樹